



元気いっぱい湯野っ子



全校朝の会・表彰



2月5日(月)に全校朝の会と表彰を行いました。全校朝の会では、1ヶ月早いのですが、13年前の東日本大震災の教訓を継承していくためのお話をしました。

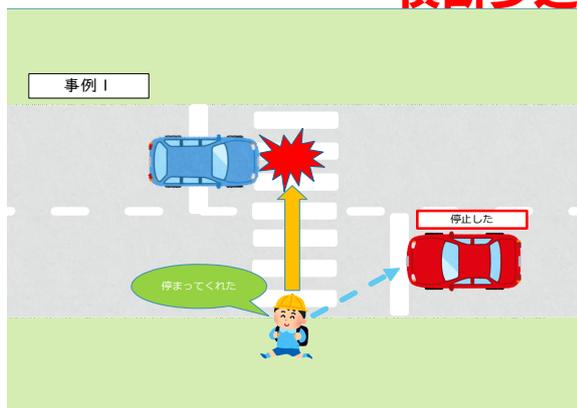
当時勤めていた学校で5時間目の授業を終えて職員室へ戻ったところ、大きな揺れが襲ってきたこと、近くに放送機械があったので、とっさに「大きな地震が起きています。おしりは出ていてもかまいません。頭は必ず机の下に入れてください。」と放送したことを話しました。地震の揺れは、約190秒つづき、天井や棚からいろいろなものが落ちてきていたが、みんな放送をよく聞いて、机の下に避難したため、大きなけがをする人は一人もいなかったことも話しました。これらのことから、緊急時は放送や周りの大人の話をよく聞き、自分の身を守ることが大切だということを改めて確認しあいました。ご家庭でも、いざというときにどうしたらよいのか確認しあっていただければ幸いです。

表彰式では、令和5年度「ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業」県北域内優秀作品に選ばれた以下の3名の児童に表彰状を授与しました。3名のみなさんおめでとうございました。

※敬称略

- 第2学年：〇〇 〇〇「夏休み たくさんとりたい カブトムシ」
- 第4学年：〇〇 〇〇「はかまいり きょうはにぎやか じいちゃん家」
- 第5学年：〇 〇〇「夏まつり ゆかたに着がえ おひろめに」

横断歩道を渡るときは



横断歩道は歩行者優先であり、横断歩行者妨害は、道路交通法違反となることから、横断しようとしている歩行者を認めたときには、ドライバーは一時停止しなくてはなりません。最近、この認識が広まり、一時停止するドライバーが飛躍的に増えてきました。ただ、まだ、認識が甘く、一時停止しないドライバーも見受けられます。このことにより、福島市内でも上の凶(教育委員会提供)のような2つの事例による事故が起きています。どちらも、片側のドライバーは一時停止したものの、もう片方のドライバーが一時停止しなかったことにより起きた事故です。子どもたちには、生徒指導担当より、同じ図を使って説明し、横断歩道を渡るときには、左右からくる車をよく確認してから渡ると指導しました。ご家庭でも、道路を横断するときの安全確認の大切さを話し合ってくださいと思います。ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

※ 子どもたちの様子を毎日更新してアップしておりますので、湯野小HPのブログもぜひご覧ください。学校だよりもカラーで掲載しています。



※ 子どもたちの様子を毎日更新してアップしておりますので、湯野小HPのブログも
ぜひご覧ください。学校だよりもカラーで掲載しています。

福島市小・中・特別支援学校ポータルサイト <https://fukushima.fcs.ed.jp/湯野小学校> QRコードはこちら→